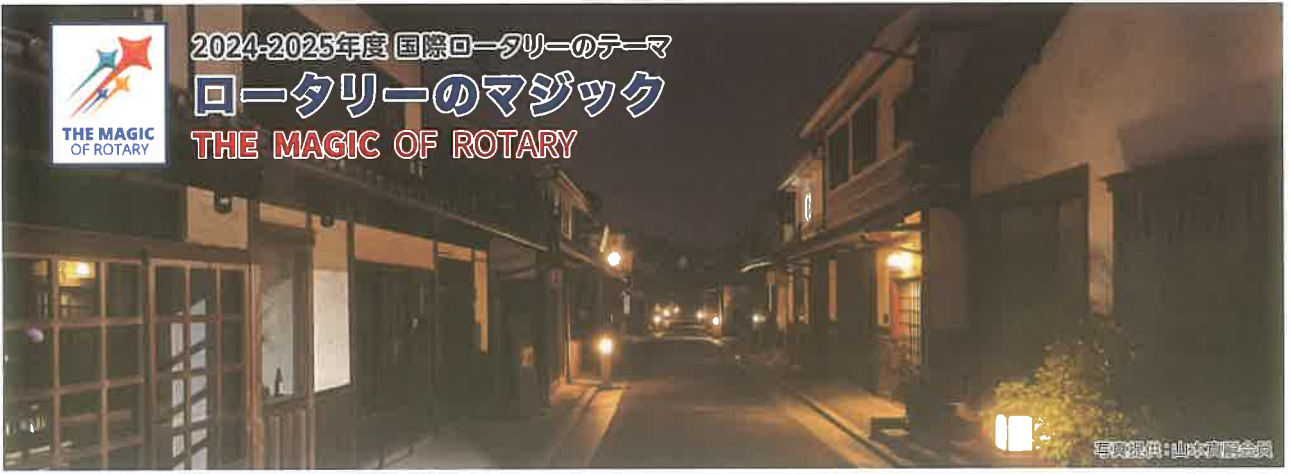




2024-2025年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

THE MAGIC OF ROTARY



写真提供: 山本啓吾様

Rotary  **倉敷南ロータリークラブ**
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畷6丁目6-17

第 2993 例会 R. Song 「我等の生業」 天候：晴れ No.2993/2025. 3. 14

Guest なし Visitor なし

出席 会員数 61名（うち出席規定免除者 15名@1名①14名）

3/14 の出席率 66.04%（出席者 35名、内①7名）

欠席 馬場、土井、石本、亀岡、三宅(典)、三宅(繁)、中川、中西、沼本、奥山、関家、
畷田(晴)、滝川、渡辺(英)、渡辺(昇)、山本(英)、山本(勲)、柳沢、各会員（18名）

- 和田一朗会長：本日、山田様が入会されました。また、水島ガス(株)の小野田社長様が本日を最後に退会されます。
- 入会セレモニー (株)ヤマダ代表取締役社長 山田啓吾様《紹介は畷田章信会員》：
山田様より御挨拶：この度シマダオールの畷田社長からご推薦いただきまして歴史と伝統のある倉敷南 RC に入会させていただき運びとなりました。畷田社長には 6 年半前に一度お声がけいただきましたが、当時は社長就任後すぐの為、お断りさせていただきまして。今回 2 回目のお声がけをいただきまして、入会させていただきました。これから例会の出席を通じてクラブの事を勉強していきたいと思っておりますので、皆様のご指導宜しくお願い致します。
- 退会御挨拶《小野田会員》：3 月末で水島ガス社長の交代が決まりまして、この度の例会が最後となりました。皆様 2 年間大変お世話になりました。単身名古屋から参りまして、所縁のないこのエリアで皆様に魅力を教えていただき初めての単身赴任生活を楽しむことが出来ました。もともと東邦ガスに所属しておりまして 4 月からは東邦総合サービスというリースとか保険等幅広く扱っている会社の社長に就任します。後任は 4 月に着任し入会させていただきます。
- 会長の時間《和田会長》：3 月 8・9 日に会長エレクト研修セミナーが開催されました。浅見会長エレクトが出席されました。4 月 18 日の例会でご報告いただきます。3 月 15 日にゴルフ親睦会がございます。3 月 16 日は第 7 グループ I.M が倉敷ア

イビースクエアで開催されます。

- 次年度地区補助金事業の進捗状況《浅見会長エレクト》:Vリーグ所属の倉敷アブレイズのご協力を仰ぎ、倉敷市の小学生約200名を対象とした倉敷南ロータリークラブプレゼンツ倉敷アブレイズカップのバレーボール大会を開催予定です。日時は検討中です。予算は約60万円です。
- 幹事報告(青井幹事):大船渡大規模山林火災被害支援のお願い、他来信8件
- スマイル報告(佐藤S.A.A) ※紙面の都合上、内容を一部割愛しております。
 - ・和田会長、三宅副会長、佐藤SAA, 青井幹事、井上、山本(真)、会員増強委員会 流田、松村、鳶田(章)、柳沢、河原、各会員:山田様のご入会を心より歓迎申し上げます。これから楽しいロータリー生活をEnjoyしてください。
 - ・佐藤SAA、プログラム委員会石田、和田(務)、山本(真)、各会員:大段様のイニシエーションスピーチを大変楽しみにしております。
 - ・伊藤会員:56歳になります。引き続き楽しく元気に過ごしていきたいと思っております。
 - ・松村会員:58歳になります。これからも元気に地域貢献していきたいと思っております。
 - ・桐野、小野田、山本(真)、各会員:妻の誕生日にきれいな花を有難うございました。
- プログラム卓話 イニシエーションスピーチ《大段勝己会員》
 - ・出身は広島県安芸郡熊野町です。昭和47年生まれで父は筆職人でした。大学時代に家庭教師をして親に内緒でバイクを購入しその後も続いている唯一の趣味です。
 - ・就職先は地元貢献する道を選ぼうという事で中国電力に入社しました。入社後の経歴ですが広島本社と各発電所の現場を3年ぐらいで異動し現在に至っています。水島は2011年にも一度赴任し4年間過ごし今回が2度目の赴任になります。2002年から2年間オーストリアのウィーンに赴任しました。赴任先はUNIDOという途上国における工業化の支援をしている機関で東京にも事務所があり経済産業省が日本からの投資や技術支援をしている関係で中国電力と接点があります。
 - ・中国電力も東南アジアに発電所を造ってしまして(15~20%出資)マレーシアに石炭火力発電所があり、ベトナム石炭火力発電所は今年稼働します。自身も計画段階から携わっていました。水島発電所は昭和36年に建設されました。使用燃料も時代とともに変遷しています。新たな次世代のCO2の取り組みですが、天然ガスの発電所として一番CO2の負荷が小さい燃料を使用しています。また広島県大崎上島で次世代の石炭火力技術を開発しています。山口県の柳井発電所では将来的に水素も焚けるような準備もしています。
 - ・私自身としては、努めて『やりたいことはやる』『来るものは拒まない』、を意識して取り組むようにしています。

例会プログラム予定:3月28日(金)18:30~20:30 お花見例会(夜間例会)於 三菱自動車工業(株)水島グラウンド / 4月4日(金)卓話 国際奉仕について 鳶田(晴)国際奉仕委員長